
豊島区が

基幹システムの端末に シンクライアント「SecureTerminal」を採用

ビジネス用プリンタ並びに関連するソフトウェア、及び周辺機器の開発・製造・販売を行うAPT*i*（株式会社アプティ、本社：神奈川県横浜市、資本金：4億2,660万円、代表取締役社長：山本健治）は、豊島区が同区の基幹システムに、弊社のシンクライアント「SecureTerminal = セキュアターミナル」が採用され、本格稼動したことを発表します。

本年4月1日の個人情報保護法が完全実施される一方、個人情報漏洩事件の多発に対し、企業や自治体等では情報管理・保護体制の強化・整備が大きな課題となっております。

豊島区では、情報管理・保護体制の強化・整備の一環として、基幹システム端末装置をシンクライアントへの移行を検討し、その準備を進めてきましたが、今年10月、弊社のシンクライアント「SecureTerminal = セキュアターミナル」50台が本格稼動を開始しました。

採用の条件として、情報セキュリティが万全であることは勿論のこと、この基幹システムで従来から使用してきた環境でそのまま使用できること、使い勝手の良い管理ツールがあること、サポート体制が万全であること等が挙げられ、弊社の製品採用が決定しました。

同区では、弊社が3月末に実施した同製品発表を受け、同区では長期に渡るテスト期間を設け、万全の準備を進めてまいりました。この本格稼動により、今後順次シンクライアントに切り替え、情報管理・保護体制の強化・整備をはかっていく予定とのことであります。

シンクライアント「SecureTerminal = セキュアターミナル」について

この「セキュアターミナル」は、個人データや会社の機密データが格納されず、また、これらの情報をコピーして外部へ持ち出すことのできる装置も搭載していませんので、情報漏洩対策やウイルス感染などのセキュリティ対策は万全です。また、ハードディスクなどの駆動部分がないため、メンテナンスにかかるコストの低減や、同一環境の端末システムのため問題解決作業の低減など、システム運用コストの削減をはかることができます。

また、システム管理者がセンター側で全てのクライアント端末の管理を行うことができるツールとして WBT SNMP Administrator が用意されており、端末の IP アドレス、MAC アドレス、各種設定の一元管理をはじめ端末の起動、終了、再起動や画面のリモート操作など管理に必要な操作が全て行えます。

さらに、弊社がプリンタ開発を通して永年培ってきた、IBMホストとの高い親和性を生かした、IBMエミュレータを標準装備しておりますので、基幹システムの資産をそのまま活用することができます。

なお、シンクライアントを実現するOS（オペレーティングシステム）として、WindowsCE、WindowsXP Embedded を搭載しております。

当資料に関するお問い合わせは下記までお願いします

株式会社アプティ

担当：マーケティング・テクニカルセンター

及川 正隆（おいかわ まさたか）

TEL 03-3435-8196 FAX 03-3435-8198

東京都港区新橋 6 - 9 - 5 JBビル